

100年先の森林づくりシンポジウム

ともに考える「森」、これからの100年

～人と森との新たな関係づくり～

2017 **1/28** **土** 13:00～16:00 (受付12:00)

ぎふ清流文化プラザ 長良川ホール (岐阜市学園町3-42)



参加者募集
入場無料 定員 450名

要事前申込・先着順

- 参加者には記念品プレゼント!
- 抽選で20名に県産材木製イス
- 託児サービスあり

プログラム

■人と水から森林を考える

『あまたつと考えよう、水・森の未来』

天達 武史 [気象予報士]

■人と教育から森林を考える

『自然の中の子育ての魅力』

～森のようちえんの現場より～

浅井 智子 [自然育児 森のわらべ多治見園園長]

宮本 英樹 [どさんこミュゼ(株)代表取締役社長]

■人と自然の共存から森林を考える

『神宮宮域林、200年の森づくり』

笹岡 哲也 [伊勢神宮 神宮司庁 営林部長]

■人と森林との新たな関係を考える

『100年先に向け、人と森をつなぐ』

パネリスト 笹岡 哲也 [伊勢神宮 神宮司庁 営林部長]

天達 武史 [気象予報士]

浅井 智子 [自然育児 森のわらべ多治見園園長]

コーディネーター 奥 敬一 [富山大学 芸術文化学部 准教授]



自然育児 森のわらべ多治見園

主催 岐阜県

後援 公益社団法人国土緑化推進機構、森のようちえん全国ネットワーク(予定)

お申込み先 100森シンポジウム申し込み事務局(株式会社セレスポ内)

FAX 052(771)6530 E-mail: 100mori@cerespo.co.jp

お問い合わせ 岐阜県林政部林政課森林計画係 TEL: 058-272-8471

清流の国ぎふ

100年先の森林づくりとは…

森林づくりには50～100年以上にわたる長い年月と労力が必要です。そして、先人たちが育ててきた森林はいま、利用する時期をむかえています。

こうした中、県では、次の世代に豊かな森をつないでいくためには、将来の望ましい森林の姿を描くことが大切だと考えています。

そこで「100年先の森林づくり」として、経営・環境・観光・生活の4つの観点から、地域ごとに「木材生産林」「環境保全林」「観光景観林」「生活保全林」の4つのタイプの目標を設定し、それぞれの目的に応じた森林づくりの取組みを新たにスタートさせます。



【出演者プロフィール】

天達武史 気象予報士



1975年生まれ、神奈川県出身。2005年からフジテレビ系列情報プレゼンターとくダネ!の気象キャスター。愛称は「天」気の「達」人と書いて「アマタツ」。1997年に御茶ノ水美術専門学校デザイン科を卒業後、ファミリーレストランで9年間勤務。目の前が海だったため、天気で客数が大きく変化。過不足なく食材を発注するために気象予報士をめざし、2002年に気象予報士試験に合格。2004年から日本気象協会に所属。

笹岡哲也 伊勢神宮 神宮司庁 営林部長



1956年生まれ、三重県出身。1979年北海道大学農学部林学科卒業後、林野庁入庁。以来、主に北海道、青森、福島、静岡、岐阜、三重、大阪、宮崎の国有林で森林の施業管理の技術者として従事する。岐阜の東濃森林管理署時代には「えなの森林づくり推進委員会」のアドバイザーを務める。2014年4月神宮に奉職し、同年7月から現職。

奥 敬一 富山大学 芸術文化学部 准教授



1970年生まれ、石川県出身。1993年東京大学農学部林学科卒業後、同年4月から農林水産省森林総合研究所、その後東京大学農学部非常勤講師（兼任）などを経て2014年4月より現職。専門は風景学、主な研究テーマは、風景に対する認識と評価、自然風景地・文化的景観の保全と管理、里山の保全と利活用。

浅井智子 自然育児 森のわらべ多治見園長



名古屋市立保育短期大学保育科卒業。公立保育園保育士を結婚後退職し、我が子を森のようちえんで育てる。「自然育児 森のわらべ多治見園」を2009年に創設。現園長。森のようちえん全国ネットワーク初代運営委員を6年務める。エリクソン・シュタイナー・アドラー・佐々木正美さん・篠秀夫さんなど、多くの人生の先輩方に学び続けながら、独自の感性で子どもとお母さんに寄り添い続ける。2016年より「母と子の幸せ応援団～ひなたぼっこ～」を立ち上げ、講演&講座などを開催。岐阜県多治見市在住。

宮本英樹 どさんこミュゼ(株)代表取締役社長



地方新聞社を経て、環境教育、エコツーリズム推進のため、NPO法人ねおす（北海道自然体験学校NEOS）の設立に参画する一方で、地域づくりや一次産業（林業）の六次化に取り組む。幼児用の森林環境教育テキスト「もりのなかでこどもはかがやく」の編集を機に、「森のようちえん」の普及を全国各地で展開。同時に、北海道に木育に関する政策提言を行う。現在、和種馬（どさんこ）の保存と地域活性化を目的としたどさんこミュゼ株式会社の代表取締役社長。

FAXお申込みフォーム FAX 052(771)6530

（ふりがな） 代表者氏名	
所 属 （特になければ不要です）	
代表者 連絡先電話番号	
参加人数 （代表者を含む）	同伴者氏名
_____名	
今回のテーマに対するご意見や、パネリストへの質問などをご記入ください。 ※当日のディスカッションの参考にさせていただきます	

※いただいた個人情報は、本シンポジウムの参加者管理にのみ使用し、その他の目的には一切使用しません。

【会場】ぎふ清流文化プラザ 岐阜市学園町3-42

駐車場：ぎふ清流文化プラザ駐車場136台（有料） 駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。
バ ス：JR岐阜駅10番乗り場又は名鉄岐阜（バスターミナル）Cのりば約20分、バス停「メモリアル正門前」下車徒歩1分

【お申込み方法】

氏名、所属、連絡先電話番号、参加人数、同伴者氏名を明記のうえ、FAX、電子メールにて下記までお申し込みください。
○FAXの場合はお申込みフォームをご利用ください。
○電子メールの場合はタイトルを「100年先の森林づくりシンポジウム申込み」としてください。
○先着順とし、定員に達した場合は締め切らせていただきます。ご了承ください。

【お申込み締切】 1月20日（金）

【お申し込み先】 100森シンポジウム申し込み事務局
（株式会社セレスポ内）
FAX 052-771-6530
E-mail 100mori@cerespo.co.jp

無料託児サービスについて

会場内の子育て支援スペース「みなたん」で託児サービスをご利用いただけます。
（完全予約制・当日受付不可）
本シンポジウムのご利用予約は1月17日（火）12時までをお願いします。
※定員（25名）に達しただけお断りする場合があります。

申込・お問い合わせ TEL 058-272-8471（岐阜県庁林政課）

